

事業者名及び事業所名	当矢印刷株式会社 埼玉北工場					
事業所所在地	川越市芳野台2丁目8番地8					
産業分類名	印刷・同関連業					
事業活動の概要	事業内容	紙に対する印刷物の製造・加工				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対して、削減計画期間の平均削減率15%以上とする。				
	その他ガス					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,532	1,530	1,586			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	4,726	4,726	4,726	4,726	4,726	23,630
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,013	3,008	3,120			9,141
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・機械冷却水をガス式の吸収式冷凍機からフリークーリングと空冷チラーを組み合わせた方式に変更 ・燃料をLPGから都市ガスに変更。LPG施設撤去 ・Hf蛍光灯からLED照明に更新 ・キュービクル更新に伴い変圧器3台をトッランナー変圧器に更新 ・デマンドコントローラーによる電力のピークカット ・水銀灯をLED照明へ切替 ・工場棟屋根へ遮熱塗料による塗り替え実施 						

事業者名及び事業所名	当矢印刷株式会社 埼玉工場					
事業所所在地	川越市芳野台2丁目8番地34					
産業分類名	印刷・同関連業					
事業活動の概要	事業内容	紙に対する印刷物の製造・加工				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対して、削減計画期間の平均削減率15%以上とする。				
	その他ガス					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,531	1,476	1,438			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	4,522	4,522	4,522	4,522	4,522	22,610
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,013	2,905	2,830			8,748
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・機械冷却水をガス式の吸収式冷凍機からフリークーリングと空冷チラーを組み合わせた方式に変更 ・燃料をLPGから都市ガスに変更 ・Hf蛍光灯からLED照明に更新 ・キュービクル更新に伴い変圧器5台をトッランナー変圧器に更新 ・印刷機ドライヤーの高効率改造 ・デマンドコントローラーによる電力のピークカット ・水銀灯をLED照明へ切替 ・コンプレッサーの更新 						

事業者名及び事業所名	エースコック株式会社 東京工場					
事業所所在地	川越市大字今福461番地1					
産業分類名	食料品製造業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容 即席麺・スープ等の製造及び販売 従業員 198人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し削減計画期間の平均削減率を20%とする。(必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,899	2,844	2,698			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	6,241	6,241	6,241	6,241	6,241	31,205
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,640	5,529	5,240			16,409
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 22kWコンプレッサー2台を撤去し37kWインバーターコンプレッサーを導入 ・ 高効率空調機の入替1台 ・ ボイラー更新(炉筒煙管2台計16tから貫流ボイラー6台計30tに入れ替え) ・ 熱交換器の入替1台 ・ 空調機の増設 ・ 電力会社の変更 ・ 工場内LED化 ・ 蒸気駆動コンプレッサ導入 ・ 熱交換器の入替1台 ・ 空調機入替 ・ 必要に応じて排出量取引を行う ・ 工場内LED化(281台) ・ 37kWコンプレッサー2台を老朽化の為更新 						

事業者名及び事業所名	奥村印刷株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市芳野台二丁目8番66					
産業分類名	印刷・同関連業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：商業印刷物・出版印刷物の製造、情報ソフト・サービスの提供。 従業員：200名。				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を15%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,590	1,599	1,582			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	3,454	3,454	3,454	3,454	3,454	17,270
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,282	3,299	3,267			9,848
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・照明・空調・印刷機・コンプレッサー等設備毎の電力計測器設置 ・照明・空調・印刷機・コンプレッサー等設備毎の電使用量の把握、集計表作成とグラフ化 ・印刷機・製本機周りの電灯の間引き ・デマンド管理の徹底：契約電力量超過時消灯・昇降機停止・印刷機回転減 ・照明のLED化 ・必要に応じて排出量取引を活用する ・コンプレッサーの高効率タイプへの変更 ・空調機の高効率タイプへの変更（原油換算で13.5%削減） ・冷却水を輪転機に送るポンプのモーターを更新、オーバーホール実施（モーター11台中7台を更新、4台をオーバーホール） ・冷却水を輪転機に送るポンプのモーターのインバータ化 ・CTP設備の更新による使用電力量の削減 ・工場内コンプレッサーの統廃合による使用電力量の削減 ・受電設備の更新 						

事業者名及び事業所名	オリエンタルエンジニアリング株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市芳野台二丁目8番地49					
産業分類名	金属製品製造業					
事業活動の概要	事業内容	金属熱処理加工、熱処理設備製造 従業員数 128人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を15%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,988	2,085	1,910			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,223	5,223	5,223	5,223	5,223	26,115
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,946	4,140	3,786			11,872
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー管理委員会会議(1回/月)を開催 ・定期点検によるエネルギーロスの管理 ・エネルギー使用量を把握し月報を作成→エネルギー管理委員会会議で報告 ・設備稼働率の向上(充填率向上、時間短縮等) ・インバータ式コンプレッサの導入 ・空調設備を省エネタイプへ更新 ・変圧器の更新による高効率化 ・冷却塔、循環ポンプを高効率タイプへ更新 ・工場照明をLED照明の更新 ・チラー運転方法見直しによる電力削減 ・コンプレッサ更新 ・熱処理設備稼働台数に応じ洗浄機の適切な稼働台数、稼働時間等を定め省エネ化を図る 						

事業者名及び事業所名	オリエンタルエンジニアリング株式会社 川越第二工場					
事業所所在地	川越市芳野台三丁目3番地1					
産業分類名	金属製品製造業					
事業活動の概要	事業内容	金属熱処理加工 従業員数 11人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和3年度の原単位(5.9001t-CO ₂ /売上金額)を基準として、令和6年度末までに原単位を毎年1%ずつ改善していきます。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	150	248	315			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—	—	—	—
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	296	489	624			1,409
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー管理委員会会議(1回/月)を開催 ・定期点検によるエネルギーロスの管理 ・エネルギー監視装置の設置 ・生産量に応じた適正な生産計画に基づく設備稼働の実施 						

事業者名及び事業所名	川越市（市長部局148施設）					
事業所所在地	川越市元町1丁目3番地1					
産業分類名	地方公務					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：地方行政サービスの提供 職員数：1,824人（令和5年4月1日現在）				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和元年度の排出量（15,837t-CO ₂ ）に対し、削減計画期間中の平均削減率1%/年以上を目標とします。				
	その他ガス	令和元年度の排出量（27,973t-CO ₂ ）に対し、第三計画期間中の平均削減率1%/年以上を目標とします。				
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	7,372	7,537	7,609			
エネ起源CO ₂ 基準排出量(t-CO ₂ /年)	15,837	15,837	15,837	15,837	15,837	79,185
エネ起源CO ₂ 排出量(t-CO ₂ /年)	14,522	14,810	14,935			44,267
その他ガス基準排出量(t-CO ₂ /年)	27,973	27,973	27,973	27,973	27,973	139,865
その他ガス排出量(t-CO ₂ /年)	30,555	31,979	35,659			98,193
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	45,077	46,789	50,594			142,460
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・川越市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）の推進 ・通知や庁内放送等を活用し、職員の意識啓発を図る ・事務の効率化を図り、ノー残業デー及びエネルギー管理を徹底 ・クールビズ、ウォームビズの実施 ・電力デマンド監視システムの導入によるピーク電力の制御 ・室温調整（夏季28℃、冬季19℃）及び業務時間外空調機器稼働停止 ・エアコンフィルター清掃、設備・機器の保守管理 ・空調機器等を更新する際には、省エネタイプを選択する ・昼休み及び時間外における不要な照明の消灯 ・消費電力の少ない照明器具（LED照明等）の導入 ・OA機器等を長時間使用しないときの主電源OFF及び省電力機能の活用 ・自動販売機等の照明は運用に支障のない範囲で消灯する ・エレベーターの使用を控え、なるべく階段を利用する ・電力調達に際し、環境に配慮した契約を行う指針の運用 ・グリーン購入基本方針・ガイドラインの策定・運用 						

事業者名及び事業所名	川越市教育委員会（121施設）					
事業所所在地	川越市元町1丁目3番地1					
産業分類名	地方公務					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：教育に係る地方行政サービスの提供 職員数：1,988人（令和5年4月1日現在）				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和元年度の排出量（7,694t-CO ₂ ）に対し、削減計画期間中の平均削減率1%/年以上を目標とします。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	4,422	4,336	4,428			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	7,694	7,694	7,694	7,694	7,694	38,470
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	8,714	8,541	8,712			25,967
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・川越市地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）の推進 ・通知や庁内放送等を活用し、職員の意識啓発を図る ・事務の効率化を図り、ノー残業デー及びエネルギー管理を徹底 ・クールビズ、ウォームビズの実施 ・電力デマンド監視システムの導入によるピーク電力の制御 ・室温調整（夏季28℃、冬季19℃）及び業務時間外空調機器稼働停止 ・エアコンフィルター清掃、設備・機器の保守管理 ・空調機器等を更新する際には、省エネタイプを選択する ・昼休み及び時間外における不要な照明の消灯 ・消費電力の少ない照明器具（LED照明等）の導入 ・OA機器等を長時間使用しないときの主電源OFF及び省電力機能の活用 ・自動販売機等の照明は運用に支障のない範囲で消灯する ・エレベーターの使用を控え、なるべく階段を利用する ・電力調達に際し、環境に配慮した契約を行う指針の運用 ・グリーン購入基本方針・ガイドラインの策定・運用 						

事業者名及び事業所名	川越市上下水道局（119施設）					
事業所所在地	川越市三久保町20番地10					
産業分類名	水道業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：上下水道事業 職員数：133人（令和5年4月1日現在）				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和元年度の排出量（3,833t-CO ₂ ）に対し、削減計画期間中の平均削減率1%／年以上を目標とします。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,985	1,965	1,865			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	3,833	3,833	3,833	3,833	3,833	19,165
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,921	3,881	3,674			11,476
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・川越市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の推進 ・通知や庁内放送等を活用し、職員の意識啓発を図る ・毎週水曜日のノー残業デーや、毎月5の付く日をコーホームデーに設定し、一斉消灯等による職員の定時帰宅を図ることで、エネルギー管理を徹底している ・室内温度調整（夏季28℃、冬季19℃程度）及び業務時間外冷暖房運転の原則停止 ・エアコンのフィルター清掃、設備・機器の保守管理を徹底 ・空調機器等を更新する際には、省エネタイプの機器に切り替える ・クールビズ、ウォームビズの実施 ・昼休み時間及び時間外消灯、及び窓際などの部分消灯の実施、間引き照明を実施し、消費電力の削減を図る ・電気湯沸かし器について、省エネ運転を実施可能な機器に更新 ・OA機器及びパソコン等電気機器を長時間使用しないときの主電源OFF、及び省電力機能の有効活用 ・自動販売機の照明は運用に支障がない範囲で消灯する ・冷房時はブラインド等で遮光し、暖房時は自然光を積極的に取り入れ、機器の効率を上げる ・13時から16時にかけて、中福受水場の配水ポンプの圧力（水圧）を減圧する ・地球温暖化防止やヒートアイランド現象の緩和に貢献できる緑のカーテンを設置 ・配水区域を区切るブロック化の実施により、配水エネルギーの効率化を図る 						

事業者名及び事業所名	川越製薬株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市南台一丁目3番地2					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	医薬品の検査、包装 従業員数：318名 敷地面積：56,189 m ²				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	省エネルギー対策計画の推進により、令和2年度から令和6年度末までの排出量を基準排出量（8,708t-CO ₂ ）に対し、年平均20%以上削減する。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	3,604	3,146	2,980			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	8,708	8,708	8,708	8,708	8,708	43,540
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	6,846	5,186	4,614			16,646
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品工場(3) AC-20に外調機方式を導入 ・ 医薬品工場(1) AC-1、2の統合 ・ 医薬品工場(5)の休止 ・ 低炭素電力の購入 ・ 事務棟(1)、医工場(3)、施設棟の照明のLED化 						

事業者名及び事業所名	川越都市開発株式会社 アトレ					
事業所所在地	川越市脇田町105番地					
産業分類名	各種商品小売業					
事業活動の概要	事業内容	商業ビル「アトレ」従業員数 約1,500名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量(10,185t-CO ₂)に対し、削減計画期間の削減率を毎年22%とする。 (必要に応じて排出取引を活用する)				
	その他ガス					
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,610	2,649	2,546			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	10,185	10,185	10,185	10,185	10,185	50,925
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,081	5,156	4,961			15,198
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ AHU(エアハンドリングユニット)AC-12系統を省電力型へ更新工事 ・ 従業員用B階段照明21台を蛍光灯型からLED型へ更新工事 ・ 冷温水ポンプ(3台)を省電量型へ更新 ・ 汚水ポンプ2台を省電力型へ更新 ・ 冷温水発生器の運転監視 ・ 店舗部分の各空調機器の設定温度の見直し ・ 食品用冷凍機設備の省エネ、新冷媒対応機器への入替を一部実施 ・ 冷却塔の冷却水入口、出口温度差を外気温等を監視し微調整を行う ・ 外周軒下照明の点消灯時間見直し ・ 7階休憩室の蛍光灯器具20台消灯 ・ AHU(エアハンドリングユニット)AC-3系統を省電力型へ更新工事 ・ 夜間蓄熱空調用ターボ冷凍機熱交換器部分整備 ・ 外部各所アッパーライト照明器具撤去及び水銀灯からLED器具に更新 ・ テナント照明のハロゲン・水銀灯器具からLED型への変更 ・ 屋上広告塔ネオンサイン消灯 						

事業者名及び事業所名	学校法人埼玉医科大学 かわごえクリニック					
事業所所在地	川越市脇田本町21-7					
産業分類名	医療業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：無床診療所 従業員数：78人(常勤36人、非常勤42人)				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対して、令和2年度～令和6年度の5年平均で1%以上削減します。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	—	—	—			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—			0
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—			0
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用量の把握 ・省エネ推進体制の発足(節電対策プロジェクトを改組) ・エネルギー使用量・廃棄物量などを学内ホームページに掲載 ・エコ運動ポスターを掲示 ・照明の間引き、不要時の消灯 ・空調の温度適正化、不要時の停止 ・受変電設備の月例・年次点検、不要回路の撤去 ・LEDの導入 						

事業者名及び事業所名	学校法人埼玉医科大学 総合医療センター					
事業所所在地	川越市大字鴨田1981番地					
産業分類名	学校教育					
事業活動の概要	事業内容	事業内容 : 学校・医療 病床数 : 1,053床 (別途仮設10床) 教職員数 : 2,387人 (常勤)				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、令和2年度～令和6年度の5年平均で20%以上削減を目指します。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	7,123	6,993	6,977			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	16,821	16,821	16,821	16,821	16,821	84,105
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	13,944	13,690	13,654			41,288
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 吸収式冷凍機更新 ・ 高効率照明器具及びLED照明器具の導入 ・ 電気室の改修に伴う変圧器の更新 ・ 温水ポンプのインバータ化 ・ ゼロエネルギーバンド制御の導入 ・ 蒸気バルブへの断熱ジャケット取付 ・ 冷凍機械室吸排気ファン間欠運転 						

事業者名及び事業所名	西武鉄道株式会社 西武本川越ステーションビル					
事業所所在地	川越市新富町一丁目22番地					
産業分類名	各種商品小売業					
事業活動の概要	事業内容	雑貨、カフェ、食品等の小売業（本川越P e P e）、宿泊業（川越プリンスホテル）の複合ビル				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間中年平均で22%以上を削減します。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,620	2,704	2,700			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	8,453	8,453	8,453	8,453	8,453	42,265
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,112	5,273	5,267			15,652
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル 照明器具更新（レストラン・ホテルフロント周り） ・ボイラー エコノマイザー設置 ・吸収式冷凍機更新 ・ホテル エレベーター更新 ・ペペ エスカレーター改修 						

事業者名及び事業所名	株式会社西武リアルティソリューションズ 西武本川越プリンスホテル・西武本川越ペペ					
事業所所在地	川越市新富町一丁目22番地					
産業分類名	不動産賃貸業・管理業（テナントビルを含む）					
事業活動の概要	事業内容	雑貨、カフェ、食品等の小売業（本川越PePe）、宿泊業（川越プリンスホテル）の複合ビル				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	R2～R4年度 平成24年度を基準（3707t-CO ₂ ）として令和4年度末までに約15%削減することを目標とします。 R5～R6年度 活動規模の指標である床面積排出量原単位を、前年度に対して毎年度1%以上削減します（設備更新権限がオーナーにあるのでオーナー側と協力しながら削減します）。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,244	1,300	2,700			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	3,707	3,707	3,707	—	—	—
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	2,428	2,536	5,267			10,231
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテル 照明器具更新（レストラン・ホテルフロント周り） ・ボイラー エコマイザー設置 ・ホテル エレベーター更新 ・ペペ エスカレーター改修 ・吸収式冷凍機更新 2台 						

事業者名及び事業所名	株式会社西友 川越流通センター					
事業所所在地	川越市宮元町23番地					
産業分類名	各種商品小売業					
事業活動の概要	事業内容	(事業内容) 食料品、衣料品、住居用品などの小売チェーンの運営 (従業員数) 約230人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	継続的な省エネに努め、基準排出量合計28,525t-CO ₂ に対し目標22%の削減を目指す。尚、達成できない場合は、必要に応じて排出量取引制度を活用する。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,532	2,101	1,594			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,705	5,705	5,705	5,705	5,705	28,525
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	4,982	4,131	3,129			12,242
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での地球温暖化対策推進体制を定め、その組織が機能している。 ・冷凍冷蔵設備について、計測・保守・点検を継続して実施する。 ・空調の適正な設定温度及び湿度を継続的に管理する。 ・空調運転時間を、使用実態に合わせて継続的に管理する。 ・冷凍冷蔵設備は定期的に点検及び、メンテナンスの強化を継続して行う。 ・不要な場所の消灯をし照度基準に合った適正照度の維持を継続して行う。 ・自らの削減での目標達成が困難だったときは排出量取引(社内取引で)を活用する。 						

事業者名及び事業所名	株式会社西友 埼玉工場					
事業所所在地	川越市大字下赤坂1795番地1					
産業分類名	食料品製造業					
事業活動の概要	事業内容	惣菜製造業 従業員数 約565人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	継続的な省エネに努め、基準排出量合計29,060t-CO ₂ に対し目標20%の削減を目指す。尚、達成できない場合は、必要に応じて排出量取引制度を活用する。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,857	2,841	3,056			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,812	5,812	5,812	5,812	5,812	29,060
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,565	5,529	5,947			17,041
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> 各部屋の空調室内機及び冷蔵冷凍庫のユニットクーラーの薬品洗浄を実施。 ガスコージェネレーション導入。平成29年3月より運用中。 照明器具のLED化。 自らの削減での目標達成が困難だったときは排出量取引(社内取引で)を活用する。 						

事業者名及び事業所名	ダイナパック株式会社 川越事業所					
事業所所在地	川越市南台一丁目3番地3					
産業分類名	パルプ・紙・紙加工品製造業					
事業活動の概要	事業内容	主な製品：段ボール製品全般 従業員数：110人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する。)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,430	1,572	1,581			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	6,934	6,934	6,934	6,934	6,934	34,670
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	2,810	3,088	3,104			9,002
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー及び乾燥炉の燃料をA重油から天然ガスへ切替し、CO₂排出量を削減 ・LPG使用リフトの電動化（電気リフト化）段階的 ・照明、PC電力等エネルギーの無駄な使用の排除を全社員に徹底し、CO₂排出量を削減 ・機械生産性（段ボール製造機械の生産性：コルゲートマシン、製函機）の向上により、エネルギー使用量を削減し、CO₂排出量を削減 ・インバーター制御コンプレッサーの導入 ・パルプモールド設備（1、2号機）及びオフセット印刷機の生産設備撤去に伴う、CO₂排出量の削減 ・合紙機、プレス機、艶出し機の生産設備撤去に伴う、CO₂排出量の削減 ・常夜灯のLED化 ・第一工場、第二工場照明のLED化 ・ボイラーにドレン回収装置を設置し、1度使用した蒸気を回収、再利用する事で都市ガスの使用量及び原単位を改善 ・パルプモールド設備（3号機）の生産設備撤去に伴う、CO₂排出量の削減 ・印刷機（MU）、ゲルラー機の生産設備撤去に伴う、CO₂排出量の削減 ・製函機更新（SM機⇒EV機）に伴う生産性向上 ・打抜き機の生産設備撤去に伴う、CO₂排出量の削減 						

事業者名及び事業所名	東亜道路工業株式会社 埼玉アスコン					
事業所所在地	川越市大字下赤坂1817					
産業分類名	総合工事業					
事業活動の概要	事業内容	アスファルト合材の製造・販売 従業員数：8名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を6%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,532	1,609	1,631			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—	—	—	0
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	2,977	3,144	3,190			9,311
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・クールビズの励行、適正温度管理、電気消灯等 ・バーナーの燃焼状況と排煙の監視及び排ガス温度の監視 ・材料受入・保管の管理 ・電圧、電流、力率、電力の監視 ・昼光の利用、不要時の消灯、照明器具の清掃、老朽ランプの交換 ・排風機のモーターの入替え ・再生プラントの排風機のインバーター入替え 						

事業者名及び事業所名	東洋インキ株式会社 埼玉製造所					
事業所所在地	川越市大字栄1番地					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	主な製品（オフセットインキ、グラビアインキ）の製造ならびに開発				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対して削減計画期間の平均削減率を20%とする。（必要に応じて排出量取引を活用する）				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	8,666	8,675	7,495			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	22,898	22,898	22,898	22,898	22,898	114,490
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	16,938	16,949	14,648			48,535
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・既存照明（水銀灯）のLED化 ・蒸気ボイラー-入れ替えによる効率化 ・スポット空調機の省エネ機種への更新 ・高効率チラーへの切り替えによる効率化 ・高効率空調機への切り替えによる効率化 ・蒸気漏れによるエネルギー損失の改善 ・新たな組織として「エネルギーマネジメント部会」を設置し関係者によるエネルギー使用削減の取り組みを促進 ・局排ユニット（ダンパー）の開閉機能点検によりエネルギー効率の向上を実施 ・保温庫、保冷库の設定温度見直しによるエネルギー効率の向上を実施 ・ターボ冷凍機、チラーの運用変更（冬場停止）によるエネルギー使用の削減に繋げる ・コンプレッサーの運転管理（不要なものを停止）する事によるエネルギー使用の削減 ・温水タンク熱媒のヒーターユニットから蒸気加熱への変更によるエネルギー使用の削減 ・再生可能エネルギー-導入によるCO₂排出量の削減 						

事業者名及び事業所名	東洋インキ株式会社 埼玉製造所（倉庫）					
事業所所在地	川越市大字栄1番地					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	オフセットインキの原料及び製品の保管管理				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	平成27年度実績比、1%/年の削減を目標とする。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	0	0	0			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—	—	—	—
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	0	0	0			0
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
・照明設備ならびに空調設備を適切に管理して電力量を削減する						

事業者名及び事業所名	東洋エアゾール工業株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市南台一丁目2番地					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：化粧品、医薬部外品、家庭用品、 工業用品の製造受託充填 従業員数：260人（パート・アルバイト含む）				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上とする。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,177	1,992	1,993			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,142	5,142	5,142	5,142	5,142	25,710
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	4,264	3,903	3,905			12,072
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギーの毎月の使用量を把握し月報を作成 ・ 蒸気配管非効率箇所の見直し ・ 省エネタイプ空調機へ複数台更新 ・ 高効率変圧器へ更新 ・ インバーター式コンプレッサへ更新 ・ ポンプ設備インバーター化 ・ 高効率チラーユニットへ更新 ・ LED照明器具へ更新 ・ 高効率ボイラーへ更新 ・ 省エネタイプ空調機へ更新 ・ 蒸気配管非効率箇所の見直し ・ LED照明器具へ更新 ・ 高効率チラーユニットへ更新 						

事業者名及び事業所名	株式会社 東洋クオリティワン 川越工場					
事業所所在地	川越市下小坂328番地2					
産業分類名	プラスチック製品製造業					
事業活動の概要	事業内容	軟質ポリウレタンフォーム等の製造・販売				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上とする。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,745	2,751	2,670			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	7,851	7,851	7,851	7,851	7,851	39,255
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,601	5,581	5,427			16,609
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・省エネパトロールの実施 ・集中ボイラーをライン毎の最適ボイラーへ変更 ・研究棟エアコンEHPからGHPに更新 ・コンプレッサーの集約化 ・事務棟エアコンEHPからGHPに更新 ・コンプレッサーの更新 ・コンプレッサーの集約化 ・ボイラー更新 						

事業者名及び事業所名	学校法人東洋大学 川越校舎					
事業所所在地	川越市大字鯨井2100番地					
産業分類名	学校教育					
事業活動の概要	事業内容	大学、大学院、研究センター				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を22%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,622	1,835	1,771			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,448	5,448	5,448	5,448	5,448	27,240
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,211	3,632	3,501			10,344
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・節電の徹底（電気使用制限） ・空調機更新（4号館3箇所、3・4階、機電棟・厚生棟空調機更新、福利厚生棟、1号館教室、2号館教室、図書館棟） ・省エネ対策工事（LED化）（実験棟（応化情報総情側・都市環境1・2階）、都市環境・建築実験棟、テニスコート、図書館・メディアセンター、川越運動施設、野球部屋内練習場照明） ・応化情報棟エレベーター更新による省エネ効果 						

事業者名及び事業所名	トヨタケム株式会社 川越製造所					
事業所所在地	川越市大字中福286番地					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：塗料、粘接着剤、合成樹脂、塗工材料及び着色剤に関わる製品の製造				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上とする。				
	その他ガス	令和3年度排出量（5,679t-CO ₂ ）に対し、削減計画期間で平均削減率を1%以上とする。				
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	8,188	8,100	7,773			
エネ起源CO ₂ 基準排出量(t-CO ₂ /年)	24,553	24,553	24,553	24,553	24,553	122,765
エネ起源CO ₂ 排出量(t-CO ₂ /年)	16,427	16,043	15,287			47,757
その他ガス基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	5,679	5,679	5,679	5,679	22,716
その他ガス排出量(t-CO ₂ /年)	—	5,679	4,648			10,327
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	16,427	21,722	19,935			58,084
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・照明機器の水銀灯からLEDランプへの変換。 ・クリーンルームの空調設備の運転条件見直し ・街灯照明のLED化 ・空調機の省エネ運転 ・照明機器の水銀灯からLEDランプへの変換 ・蒸気配管・バルブ類の保温材補修、ドラム加温槽からの蒸発防止策実施 ・高効率空調機への更新 ・照明機器の水銀灯からLEDランプへの変換 ・高効率空調機への更新 ・プロセス冷却水用熱源更新及び群指令による自動制御 ・エネマネの自製化 ・蒸気不要配管撤去・トラップ更新 ・不使用時設備停止 						

事業者名及び事業所名	パイオニア株式会社 川越事業所					
事業所所在地	川越市大字山田25番地1					
産業分類名	電気機械器具製造業					
事業活動の概要	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・カーオーディオ、カーナビゲーションの開発/設計/生産 ・従業員数：2,178名（令和3年3月末） 				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量5,140 t-CO ₂ に対し削減計画期間の平均削減率20%を目指します。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,855	1,812	1,967			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,140	5,140	5,140	5,140	5,140	25,700
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,645	3,559	3,864			11,068
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・LED照明器具の導入 ・空調デマンド制御 ・ビル用マルチ空調の更新 						

事業者名及び事業所名	パイオニア株式会社 品質保証センター					
事業所所在地	川越市大字寺山147					
産業分類名	電気機械器具製造業					
事業活動の概要	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・パイオニアカーオーディオ及びカーナビゲーションの信頼性試験など ・従業員数25名 				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和1年度の電力使用量1,462千kwhの換算値724t-CO ₂ を基準値として、削減計画期間の平均削減率を2.5%とします。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	313	294	238			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	724	724	724	724	724	3,620
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	619	581	471			1,671
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・インバーターチラーの更新により、能力値UP25kw2台→32.5kw2台へ変更 ・ビル用マルチ空調の更新工事計画 ・空調のデマンド管理 ・恒温槽の更新 						

事業者名及び事業所名	はつかり麵株式会社					
事業所所在地	川越市南大塚2-4-20					
産業分類名	食料品製造業					
事業活動の概要	事業内容	めん類製造及び販売 従業員数：100名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間（令和5年まで）の平均削減率を6%以上とする。令和6年は13%以上とする。 また、必要に応じて排出量取引を活用する				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,497	2,215	2,388			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—	—	—	0
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	4,854	4,303	4,643			13,800
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・高効率ボイラの導入 ・蒸気ドレンの有効活用 ・ボイラーの台数制御 ・冷水チラーの修繕 						

事業者名及び事業所	株式会社ビー・エム・エル 総合研究所					
事業所所在地	川越市的場1361番地1					
産業分類名	医療業					
事業活動の概要	事業内容	臨床検査の受託業務 約600名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を22%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス	平成22年度排出量4,504 t-CO ₂ に対して、毎年4% (180 t-CO ₂) を削減する。				
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	6,206	6,198	6,381			
エネ起源CO ₂ 基準排出量(t-CO ₂ /年)	12,747	12,747	12,747	12,747	12,747	63,735
エネ起源CO ₂ 排出量(t-CO ₂ /年)	12,440	12,476	12,768			37,684
その他ガス基準排出量(t-CO ₂ /年)	4,504	4,504	4,504	4,504	4,504	22,520
その他ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,493	3,915	3,569			10,977
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	15,933	16,391	16,337			48,661
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・電気の使用量前年比5%削減に向けた取り組みの徹底(空調設定温度の調整、照明点灯時間の管理と間引き) ・外調機の春秋の活用及び風量の調整 ・高圧受電設備コンデンサの更新 ・蛍光灯のLED化 ・ターボ冷凍機・スクリーン冷凍機のタイマー管理 ・高効率のスクリーン冷凍機の更新 ・排風機の更新 ・必要に応じて排出量取引の活用 						

事業者名及び事業所名	東日本電信電話株式会社（事業所名非公表）					
事業所所在地	（非公表）					
産業分類名	通信業					
事業活動の概要	事業内容	地域電気通信業務及びこれに附随する業務				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和元年度の排出量を基準として、令和6年度末までに、5%（年平均1%）削減する。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	—	—	1,549			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—			—
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	3,065			3,065
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・高効率空調設備への更改 ・高効率電力設備への更改 						

事業者名及び事業所名	ヒノデメタル株式会社					
事業所所在地	川越市大字下赤坂606番地					
産業分類名	鉄鋼業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：自動車部品、機械部品の鋳造				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	削減計画期間の平均削減率を、基準排出量に対し15%以上とします。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,663	2,200	2,330			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	14,078	14,078	14,078	14,078	14,078	70,390
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,241	4,281	4,531			12,053
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・工業炉の更新（キューポラ→電気炉） ・ボイラーの更新 ・焼鈍炉の更新 ・高効率照明（LED）に変更 ・工場全体の設備のメンテナンスを実施 ・工場全体のコンプレッサーの更新 ・ドラムクーラー（鋳物砂を落とす装置）の更新 ・造型機の更新 ・工場全体のエアコンの更新 						

事業者名及び事業所名	株式会社ファインシンター 川越工場					
事業所所在地	川越市南台一丁目10番地3					
産業分類名	金属製品製造業					
事業活動の概要	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車用部品 エンジン部品、ショックアブソーバー部品、 トランスミッション部品、ステアリング部品、ブレーキ部品 焼結ベント 				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,592	2,718	2,474			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	12,226	12,226	12,226	12,226	12,226	61,130
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,184	5,432	4,938			15,554
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ソーラー発電 ・蛍光灯のLED化 ・水道ポンプ更新 ・第二変電室、第五変電室 負荷入れ換えによる効率化 ・焼結炉の生産量に合わせた効率稼働 ・コンプレッサー運用改善による使用電力低減 ・熱処理炉の生産量に合わせた効率稼働 ・熱処理設備の集約による稼働停止、廃却 ・5.5kwエアコンプレッサー寄せ止め ・熱処理設備の集約による廃却 ・熱処理設備の廃却 						

事業者名及び事業所名	富士フィルム和光純薬株式会社 東京工場					
事業所所在地	川越市大字的場1633番地					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	(1) 事業内容：試薬・化製品の製造及び販売 (2) 従業員：318名（2023年3月） 富士フィルム和光純薬：269名 富士フィルムワコーロジスティックス：49名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	削減計画期間内において、基準排出年CO ₂ 排出量の20%削減を目標とします				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,740	2,871	2,995			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	8,585	8,585	8,585	8,585	8,585	42,925
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,806	6,129	6,427			18,362
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配電設備変圧器の更新（トッランナーモデルの採用） ・ 物流倉庫内自動クレーンの駆動モーターインバータ方式への変更 ・ 物流倉庫内照明器具LED化 ・ 構内照明器具LED化 ・ ボイラー更新による燃料転換及び効率アップによるエネルギー使用量削減 ・ 蒸気送気時間削減 						

事業者名及び事業所名	武州製薬株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市大字竹野1番地					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	医薬品及び治験薬の受託製造				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	5,892	5,806	6,020			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	85,500
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	11,539	11,370	11,800			34,709
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・LED化（第2製剤棟他5か所、ハイラック倉庫1、冷蔵倉庫、包装棟、第3製剤棟） ・蒸気ドレン回収（第2製剤棟） ・発電機設備更新 コージェネレーションシステムの導入 ・太陽光発電の導入 ・蒸気ドレン再利用率改善（ドレンブロー量の削減） ・空調機の更新（管理棟、倉庫棟、冷蔵倉庫、荷捌き場、第1製剤棟） ・外壁・屋上断熱塗装（管理棟、設備棟、第2製剤棟、包装棟） 						

事業者名及び事業所名	株式会社ヘキサケミカル 関東工場					
事業所所在地	川越市芳野台1丁目103番地6					
産業分類名	化学工業					
事業活動の概要	事業内容	合成樹脂用着色剤及びプラスチックコンパウンドの製造				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和4年度を基準として、CO ₂ 排出量を毎年1%ずつ改善していきます。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,372	1,504	1,512			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	2,932	2,932	3,017	3,017	3,017	14,915
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	2,737	3,000	3,017			8,754
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のエネルギー使用量を把握し、原単位を作成 ・各生産設備動力源の保守点検整備 ・空調機設定温度、夏期28℃、冬期20℃に設定 ・押出機への断熱材設置 ・現場照明設備HIDランプ50本をLEDに変更 ・ボイラー燃料を重油からLPGに変更 						

事業者名及び事業所名	本田金属技術株式会社 本社・川越工場					
事業所所在地	川越市大字的場1620番地					
産業分類名	輸送用機械器具製造業					
事業活動の概要	事業内容	アルミを原材料として、自動車のエンジン部品であるシリンダーヘッド、ピストン等の鋳物、加工を行っている。				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量 (23, 188t-CO ₂) に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	7, 677	8, 086	6, 369			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	23, 188	23, 188	23, 188	23, 188	23, 188	115, 940
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	15, 062	15, 864	12, 500			43, 426
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境管理委員会、環境推進者会議(1回/月)の開催 ・ エネルギー消費量を月度毎に管理し、年度毎で評価 ・ 工場照明LED化 ・ 油圧ユニットインバーター化 ・ エアー使用方法改善 ・ 生産効率改善によるエネルギー削減 ・ 鋳造保持炉更新 ・ 工作機器更新 ・ PM空調更新 ・ PM, プリ加工工場照明LED化 ・ PF予熱バーナー改善 ・ ピストンMoサイクル短縮 ・ PM油圧ポンプ更新 ・ コンプレッサー更新 ・ L4熱処理炉更新(省エネ仕様) 						

事業者名及び事業所名	マーレジャパン株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市大字下赤坂591					
産業分類名	輸送用機械器具製造業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容 輸送用機器製造業 (主にフィルタ、潤滑製品、熱交換機器) 従業員 川越地区: 372人				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の削減率を20%の削減の設定にて取り組む。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,733	1,780	1,714			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	6,018	6,018	6,018	6,018	6,018	30,090
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,421	3,509	3,377			10,307
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・生産設備、インフラ定期整備継続及びコンプレッサーインバーター交換 ・駐車場外灯の水銀灯のLED化変更 						

事業者名及び事業所名	株式会社 丸広百貨店 川越店					
事業所所在地	川越市新富町2丁目6番地1					
産業分類名	各種商品小売業					
事業活動の概要	事業内容	百貨店業 社員数：640名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量（8,464 t-CO ₂ ）に対し削減計画期間の平均削減率22%以上を目標とする				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,394	2,508	2,345			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	8,464	8,464	8,464	8,464	8,464	42,320
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	4,712	4,938	4,611			14,261
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・本館照明器具、誘導灯器具のLED化 ・エアコン更新 ・客用・従業員用エレベーター更新 ・新館エスカレーター更新 ・エレベーター更新 ・GHPエアコン撤去 ・配送センター照明一部LED化 						

事業者名及び事業所名	ミツマ化成株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市芳野台1-103-9					
産業分類名	プラスチック製品製造業					
事業活動の概要	事業内容	事業内容：豆腐容器の製造 主要設備：大型真空成形機、PPシート押出製造装置				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を15%とする。 (必要に応じて排出量取引を活用する。)				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	1,973	2,015	2,017			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	4,335	4,335	4,335	4,335	4,335	21,675
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	3,855	3,936	3,940			11,731
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・成形機1台を高効率ヒーター搭載機に更新した。 ・デマンド監視装置を設置した。 ・押出機の断熱により消費電力を削減した。 ・成形機に待機時間を監視するソフトを導入した。 ・押出機の真空ポンプをインバーター化した。 ・照明をLED化した。 ・成形機の真空ポンプを順次インバーター化する。 ・必要に応じて排出量取引を活用する。 						

事業者名及び事業所名	光村印刷株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市南台一丁目1番地1					
産業分類名	印刷・同関連業					
事業活動の概要	事業内容	一般印刷物、金属加工製品				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量を基準とし、削減計画期間の平均削減率を20%以上とします。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	4,529	4,449	3,758			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	25,181	23,653	23,653	23,653	23,653	119,793
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	9,008	8,816	7,459			25,283
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー管理全社組織の発足(改正省エネ法への対応に同調) ・エネルギー管理標準の改訂 ・空気比の改善 ・機体毎の圧縮空気原単位の把握(kWh/m³) ・原単位の良好な機体を主稼働とする台数制御による圧縮空気原単位(kWh/m³)改善 ・老朽機器の省力機器への交換日程作成 						

事業者名及び事業所名	株式会社武蔵野 埼玉麺工場					
事業所所在地	川越市芳野台一丁目103番地58					
産業分類名	食料品製造業					
事業活動の概要	事業内容	製造品：生麺・調理麺				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を15%以上とする。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	4,081	4,061	4,069			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	10,475	10,475	10,475	10,475	10,475	52,375
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	7,979	7,939	7,954			23,872
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野（生産事業本部・工場）エコアクション21取得 ・武蔵野（生産事業本部・工場）エコアクション会議（2回/年）を開催 ・エネルギーの毎月の使用量および推移表を作成、要因分析実施 ・事務用機器の節電 ・空調機設定温度の遵守 ・照明設備の節電 ・設備点検の実施 ・工場内冷凍機の更新 ・茹で麺槽の保温工事の実施 ・本社指示により電気・ガス使用量の日々確認による削減対策早期実施 ・ボイラー更新 ・コンプレッサー更新 ・排水設備曝気ブロワ更新 ・空調機更新 ・排出量取引制度の活用 						

事業者名及び事業所名	雪印メグミルク株式会社 川越工場					
事業所所在地	川越市大字的場1535番地					
産業分類名	食料品製造業					
事業活動の概要	事業内容	ヨーグルト、デザート（プリン、ゼリー類）の製造販売 従業員 120名				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上の削減を目指す。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	2,560	2,635	2,638			
基準排出量(t-CO ₂ /年)	5,576	5,576	5,576	5,576	5,576	27,880
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	5,002	5,159	5,160			15,321
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・クレーン洗浄機に使用している洗浄水の温度設定を10℃下げて運用し、ガス使用量を削減をする ・貫流ボイラー給水温度上昇によるガス使用量削減 ・高効率貫流ボイラー導入によるガス使用量削減 ・蒸気配管保温による省エネ ・排水散水ろ床ポンプインバーター化 ・第一キュービクル更新 ・蓄熱設備送水ポンプ設定変更 ・食堂、事務所照明のLED化による電力使用量削減 ・貫流ボイラー設定見直しによる発停回数の削減 ・第1キュービクルトランス集約による省エネ ・殺菌機防熱によるガス使用量の削減 ・発酵室、急冷庫待機時間削減による省エネ ・シューケース集約による電力使用量の削減 ・排水調整槽ポンプインバーター化による省エネ ・蓄熱設備送水ポンプ設定変更製造時間外の運転見直しによる省エネ 						

事業者名及び事業所	雪印メグミルク株式会社 ミルクサイエンス研究所					
事業所所在地	川越市南台1-1-2					
産業分類名	食料品製造業					
事業活動の概要	事業内容	乳業分野における研究開発 ・乳酸菌、栄養、免疫などの基礎的な研究 ・容器包装、官能評価などの応用的な研究 ・グループ企業の技術的サポート				
削減目標	削減計画期間	2	年度から	6	年度	
	エネルギー起源CO ₂	令和元年度（2019年度）の原単位（t-CO ₂ /m ³ ）を基準に、令和2年度（2020年度）から令和6年度（2024年度）までに毎年1%ずつ改善していきます。				
	その他ガス					
年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	削減期間合計
原油換算エネルギー使用量(kl)	—	—	—	—	—	
基準排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—	—	—	—
温室効果ガス排出量(t-CO ₂ /年)	—	—	—	—	—	—
温室効果ガスの排出抑制等に関する主な措置の計画及び実施状況						
<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー使用休止日（蒸気不使用）の実施徹底 ・昼休みのPC画面ダウン活動の実施 ・フロア・廊下のこまめな消灯 ・空調管理の徹底（夏：28℃、冬：20℃） ・ドレントラップの点検・交換 ・ボイラ設備燃料転換（A重油→都市ガス）（2023年3月から開始） 						